

どろんこバレーボール神戸大会競技ルール

6人制バレーボールのルールに基づき、当大会独自のルールにアレンジしたものとする。

1. 競技方法

- (1) 1チームのうち、コート内の選手は6名とし、選手交代は自由とする。
- (2) 決勝戦（敗者復活戦含む）のみ3セットマッチとし、その他全試合を1セットマッチとする。（参加チーム数により、当日変更する場合がある。）
- (3) サーブ権およびコートの決定方法
 - ① 1セットマッチは、ジャンケンにて決める。
《勝った方が、サーブかコートのどちらかを選ぶ》
 - ② 3セットマッチは、1セット目はジャンケンで決め、2セット目はその逆とする。
3セット目については、ジャンケンによりサーブもしくはコートを選択する。
- (4) サーブはアンダーハンドサーブとし（打つ手は肩よりも下とする）、コート内後方かエンドライン外のどちらから打ってもよい。なお、サーブがネットインの場合でもインプレーとし競技を続ける。
- (5) 連続して得点が入っている場合を除き、サーブは交替すること。
※ローテーションは、特にチェックしない。（A→B→Aでもよい）
- (6) ボールの返球は、ボールを水面に触れさせないで、ネットを越えて、相手のコート内に3回以内で返球する。なお、ボールがネットに触れたときは、4回を限度として触球できる。ブロックのワンタッチはカウントしない。
尚、サーブブロック又はサーブに対するスパイクは禁止とし、もしあった場合は、ノーカウントとし、相手側の再サーブにより試合を再開する。
- (7) ゲームの勝敗はラリーポイント制とする。
 - ① 1セットマッチの場合は、15点ラリーポイント制とし、チームがおのおの14点を得たときはデュースとなり、2点勝ち越したチームが勝者となる。（決まるまで続ける）
 - ② 3セットマッチの場合は、10点ラリーポイント制で行い、両チームがおのおの9点を得たときはデュースとなり、2点勝ち越したチームが勝者となる。ただし、15点で打ち切りとし、15点を先取したチームが勝者となる。
- (8) コートチェンジは、
 - ① 1セットマッチは行わない。（強風等著しく不具合が生じる場合は、当日変更する）
 - ② 3セットマッチは、1セット毎に行い、3セット目は5点でチェンジする。
- (9) 送球および返球のパスは、体のどの部分でもよい。
- (10) 次のプレーがあった場合は反則となり、相手チームに1点を与え、得点したチームのサーブとなる。
 - ① ネットを越えて相手コートに打ち返すために、ボールの接触回数（ブロックのワンタッチを除く）が4回を超えたとき。（オーバータイムス）

- ② ボール接触中、明らかにボールが止まるようなプレーがあったとき。(フォールディング)
- ③ 同一競技者が、2度続けてボールに触れたとき。(ドリブル)
- ④ サーブがネットを越えないとき。
- ⑤ サーブが相手チームの競技者に触れずに、相手コートの外に落ちたとき。
- ⑥ ネットによって分けられた相手側コート上のボールに触れたとき。
- ⑦ オーバーネット、タッチネットがあった場合。(特に、スパイクをした時)
※通常プレー時の接触等は、反則としない。

2. 泥落とし

ボールについての泥は、主審の判断及び競技者からの申し出により、適当な方法で落とすものとする。

3. その他

上記以外の事項については、審判の判断により決するものとするが、両チームが誠意をもってプレーがスムーズに進むよう協力すること。

判定に対する異議の申し立ては、主将のみが行うこととする。又、試合中の審判の権限は絶対であり、暴言や誹謗中傷などがあれば、退場もしくは、没収試合（不戦負け）となる場合がある。

以 上